

2019年(平成31年)4月10日(水曜日)

個性的な作品が展示されている第8回アウトサイダーアート2019豊橋＝豊橋市美術博物館で



芸術は爆発 個性も爆発

豊橋で障害者アート展

障害者の芸術作品を展示する「第8回アウトサイダーアート2019豊橋」が九日、豊橋市美術博物館の第二企画展示室で始まった。個性あふれる絵画や焼き物作品などを紹介。十四日まで。

福祉活動をするNPO法人福祉住環境地域センター(豊橋市南瓦町)などで行う実行委が障害者が潜在能力を生かすと同時に社会に出るきっかけをつくる目的で開催。障害者の芸術活動を推進している福祉施設や病院、学校に出席を呼びかけた。

会場に飾られているのは、人の表情や動物、鳥などを描いた絵を

中心に百二十点。大胆な構図や豊かな色彩の作品が来場者の目を引いている。福祉住環境地域センターの加藤政実理事長(左)は「今回は100号ほどの大型の作品がいつもより多い。長い時間をかけて作られた作品を楽しんでほしい」と話している。東三河地方では、

第8回アウトサイダーアート2019豊橋に合わせる形の障害者の作品展も。五月七日まで、WACアグリカフェ(豊橋市南瓦町)とみんなの居笑(同市向山大池町)、十六日～五月二日、くらサポカフェ(新城市西入船)。(実)行委＝0532(52)4315

豊橋市新聞